

デジタル版 **すいせん図書** 第232回 令和3年12月

長野県図書館協会小中学校図書館部会で、県内の小中学校の先生方が何百冊もの本の中から厳選したすいせん図書です。
このすいせん図書は長野県優良図書研究所であっせんしますので、ご利用ください。

★ すいせん図書 その1 ★

小学校低学年(1・2年)向け

書名	著者 出版社 発行年 定価(税込)	内容・書評 ISBN・NDC
<p>しんぱいせんせい おはなしみーつけた! シリーズ</p> 	<p>北川チハル(作) 大野 八生(絵)</p> <p>佼成出版社 2021年4月 1,320円</p>	<p>うまく伝えられず、おもらしをした経験から「大丈夫」という言葉が大嫌いで皆の前で話すことが苦手なたつや。先生が困っていることを目にして自分の壁を突き破る。たつやの心の声の葛藤や成長ぶりがよかった。周りの子に目を向けるきっかけに。</p> <p>9784333028450 ・ 913</p>
<p>おまけのじかんだね えほんのもり</p> 	<p>松田もとこ(文) 菅野由貴子(絵)</p> <p>文研出版 2021年3月 1,430円</p>	<p>おばあちゃんが亡くなってから少しぼんやりになったおじいちゃん。ぼくは大好きなおじいちゃんと、おまけの時間を楽しみます。好きなことができる、ゆっくりな時間。ずっとおまけの時間がつづくといいな。</p> <p>9784580824492 ・ 913</p>
<p>はくさいぼうやとねずみくん</p> 	<p>堀米 薫(文) こがしわかおり(絵)</p> <p>新日本出版社 2021年4月 1,650円</p>	<p>ひとりぼっちのねずみくんは、ある日畑で生まれたばかりのはくさいぼうやと友だちになった。おひさまのひかり、風のおい、大きなにじ。話を聞かされた、ねずみくんはむねがほっこりした。もうちっともさびしくなかった。しかしわかれのときがおとずれる…。</p> <p>9784406065894 ・ 913</p>
<p>しげちゃんのはつこい</p> 	<p>室井 滋(作) 長谷川義史(絵)</p> <p>金の星社 2021年3月 1,430円</p>	<p>友だちにからかわれても明るくユーモアで返すサエちゃんが本当は厳しい現実を抱えていた。「ちょっとバカなのかも」と思いながら、いろいろお世話をやくわたしの心の描写が、リアルで共感できる。2人がとてもいとおしく思える作品。</p> <p>9784323074696 ・ 913</p>
<p>1ねん1くみの女王さま キッズ文学館</p> 	<p>いとうみく(作) モカ子(絵)</p> <p>学研プラス 2021年2月 1,210円</p>	<p>つむぎはぴかぴかの1年生。学校はすき。でもひとつだけ問題があって…。それは、わがままでいばって「女王さま」みたいなひめかちゃんが同じクラスにいるってこと。しかもとなりの席になっちゃったから、もう大変!</p> <p>9784052052323 ・ 913</p>

<p>つくしちゃんとおねえちゃん 福音館創作童話シリーズ</p> 	<p>いとうみく(作) 丹地 陽子(絵)</p> <p>福音館書店 2021年3月 1,320円</p>	<p>のんびりマイペースな2年生のつくしちゃんと、しっかり者ががんばり屋の4年生のお姉ちゃん。怒りっぽくていばりんぼうだけど、自慢のお姉ちゃんは、右足が少し不自由で…。お互いにケンカもするけれど、思いやる姉妹の物語。</p> <p>9784834085990 ・ 913</p>
--	--	---

小学校中学年(3・4年)向け

書名	著者 出版社 発行年 定価(税込)	内容・書評 ISBN・NDC
<p>登り続ける、ということ。 ヒューマンノンフィクション</p> 	<p>野口 健(著)</p> <p>学研プラス 2021年4月 1,540円</p>	<p>挑み続けるアルピニスト野口健。過酷な登山を続けながら、世の中の「日かげ」に目を向け、ネパールでの学校設立や植林活動、災害の復興支援などに取り組み続けている。なぜ挑戦するのか、なぜ挑戦をやめないのか、熱いメッセージが詰まった一冊。</p> <p>9784052053269 ・ 786</p>
<p>大坂城のシロ</p> 	<p>あんずゆき(文) 中川 学(絵)</p> <p>くもん出版 2020年12月 1,540円</p>	<p>やせこけたシロを必死で助けようと夢中で走るサチ。大きな虎に果敢に挑むシロ。虎との戦い後、虫の息のシロをかかえて走る安吉。命をむだにするのではなく、生きること、生かすことの大切さを感じることができる。</p> <p>9784774331898 ・ 913</p>
<p>平和の女神さまへ平和ってなんですか？ おはなしSDGs 16</p> 	<p>小手鞠 るい(作) サトウユカ(絵)</p> <p>講談社 2021年2月 1,485円</p>	<p>どうすれば世界から戦争がなくなりますか？人間は悲しい歴史をすぐに忘れてしまいます。10編のお話を通して、子どもの目から見た戦争の歴史を学び、同じ過ちを起こさないためにはどうしたらいいかを考えることができる一冊です。</p> <p>9784065221891 ・ 913</p>
<p>いちばんたいせつなもの</p> 	<p>斎藤貴男(作) おとないちあき(絵)</p> <p>新日本出版社 2021年3月 1,540円</p>	<p>健康学園で生活をする小学校3年生のテツオ。海で拾った、折れてフジツボだらけのヒガイの貝殻とショウタのホンダカラととりかえっこした。先生や友だちとの関わりを通して「自分にとってなにがいちばんたいせつか」の答えに気付いてくる。</p> <p>9784406060110 ・ 913</p>
<p>うまれて そだつ わたしたちの DNA といでん</p> 	<p>ニコラ・デイビス(著) エミリー・サットン(絵) 越智 典子(訳) 斎藤 成也(監修)</p> <p>ゴブリン書房 2021年4月 1,650円</p>	<p>生きものすべてが持っているDNAの中にある「設計書」。みんな見た目も違えば、成長のスピードも変化の仕方も違う。DNAって何だろう、遺伝って何だろうということが、カラフルな絵で学べる科学絵本。</p> <p>9784902257410 ・ 467</p>

小学校高学年(5・6年)向け

書名	著者 出版社 発行年 定価(税込)	内容・書評 ISBN・NDC
<p>夢をかなえる未来ノート わたしたちの本棚</p> 	<p>本田 有明(著)</p> <p>PHP研究所</p> <p>2021年3月</p> <p>1,540円</p>	<p>将来の夢は何ですか？ 夢を叶える小さな一歩となる「実現計画」を立ててみましょう。必要なのは始める勇気、続ける根気、やり抜く本気。大人でもない、子どもでもない、可能性に満ち溢れた『ことな』に読んでほしい一冊です。</p> <p>9784569789774 ・ 913</p>
<p>嘘吹きネットワーク わたしたちの本棚</p> 	<p>久米絵美里(著)</p> <p>PHP研究所</p> <p>2020年12月</p> <p>1,540円</p>	<p>SNSで出回ったデマからクラスの風紀を正そうと6年生の理子はフェイク職人(錯)の元を訪れる。ネットの存在により高まる嘘の拡散力。「何が本当で何が嘘か—自分が何を信じ、守りたいのか」という言葉は、この時代に生きる子どもたちに考えるきっかけを与える本。</p> <p>9784569789644 ・ 913</p>
<p>わたしの気になるあの子 ノベルズ・エクスプレス 49</p> 	<p>朝比奈 蓉子(作) 水元さきの(絵)</p> <p>ポプラ社</p> <p>2021年2月</p> <p>1,540円</p>	<p>女らしさ、男らしさ、子どもらしさ…。「〇〇らしさ」って何でしょう？ 自分の人生を、自分らしく、幸せに生きるには？ 気づかぬうちに形成された固定観念や偏見について、考えるきっかけを与えてくれる「多様性」をテーマにした一冊です。</p> <p>9784591169100 ・ 913</p>
<p>りんごの木を植えて ノベルズ・エクスプレス 50</p> 	<p>大谷 美和子(作) 白石 ゆか(絵)</p> <p>ポプラ社</p> <p>2021年4月</p> <p>1,650円</p>	<p>小学5年生のみずほは、祖父母、両親と兄で暮らしている。大好きな祖父にがんの再発がわかったが、祖父は積極的な治療は行わないという。みずほはどうしても受け入れられない。穏やかな時間、お互いが思いやる家族像に、心があたたかくなる物語。</p> <p>9784591169933 ・ 913</p>
<p>星明かり 文研じゅべにーる</p> 	<p>熊谷千世子(作) 宮尾 和孝(絵)</p> <p>文研出版</p> <p>2020年12月</p> <p>1,540円</p>	<p>星のスバルと同じ名をもつ一人の少女。その名前の響きからいつも男の子にまちがえられることに悩みます。しかし、名前に込められた亡き母の想いと新しい家族の絆に気づいていきます。</p> <p>9784580824409 ・ 913</p>

中学生向け

書名	著者 出版社 発行年 定価(税込)	内容・書評 ページ数・規格・NDC
<p>はなの街オペラ くもんの児童文学</p> 	<p>森川成美(著) 坂本ヒメミ(絵)</p> <p>くもん出版 2021年5月 1,650円</p>	<p>田舎から奉公人として東京で働き始めた十四歳の神谷はなが、ふとしたことから浅草オペラの世界に入り歌姫として活躍する物語。大正時代の話だが、中学生と同年代の主人公が苦勞しながら自分の進むべき道をつき進んでいく姿に重ねられると思う。</p> <p>9784774331980 ・ 913</p>
<p>イカル荘へようこそ わたしたちの本棚</p> 	<p>にしがき ようこ(作)</p> <p>PHP研究所 2021年5月 1,540円</p>	<p>中2の女の子、真子は両親との不和に苛立ち家を飛び出した。偶然たどり着いた「イカル荘」での生活をきっかけに、自分の中にある弱さや世界がずっと広いことに気づく。最後は自らの思いを親に伝え…。少女のひと夏の成長を考える一冊。</p> <p>9784569789958 ・ 913</p>
<p>夜叉神川</p> 	<p>安東 みきえ(作) 田中 千智(装画)</p> <p>講談社 2021年1月 1,540円</p>	<p>不思議な五つの物語。人の心の中にある魔物と神について知らず知らずのうちに共感している自分と向き合える一冊。特に「果ての島」では、戦争について自分には関係のないことと済ましてよいことではないと実感することができる。</p> <p>9784065218525 ・ 913</p>
<p>みんなちがってみんなステキ LGBTの子どもたちに届けたい未来</p> 	<p>高橋うらら(著) 認定特定非営利活動法人ReBit(監修)</p> <p>新日本出版社 2021年1月 1,650円</p>	<p>LGBTを含めた全ての子どもたちがありのままいられる社会実現を目指す認定NPO法人ReBit。リビットができるまでや現在の活動をリビットで活動している方々の生の声で語られていて、人権について考えられる一冊だと思います。</p> <p>9784406065184 ・ 367</p>
<p>杉原千畝とコルベ神父 生命をみつめる</p> 	<p>早乙女勝元(著)</p> <p>新日本出版社 2020年12月 1,980円</p>	<p>ナチスの狂気に抗った有名な二人、杉原千畝とコルベ神父の姿と、戦争に人生を翻弄された市井の人々の話も載せ、改めて戦争のむごさを感じさせられる一冊となっている。人間はいついかなる時でも人間らしく生きられるという著者の言葉に心打たれた。</p> <p>9784406065931 ・ 209</p>

学習図書

書名	著者 出版社 発行年 定価(税込)	内容・書評 ISBN・NDC
<p>地球がうみだす土のはなし 福音館の科学シリーズ</p> 	<p>大西 健夫・龍澤 彩(著) 西山 竜平(絵) 福音館書店 2021年3月 1,430円</p>	<p>環境問題として、水・大気・気温は注目されるが土の汚染について普段考える機会は少ない。低学年にとって土は身近な存在であり、絵本でわかりやすく、また想像力をふくらませるような内容になっている。高学年理科の導入でも使えそう。</p> <p>9784834085976 ・ 468</p>
<p>おかえり、ウミガメ</p> 	<p>高久 至(写真・文) アリス館 2021年4月 1,540円</p>	<p>海や空、ウミガメの表情までとらえた写真が美しい。ウミガメの産卵、命を守りたいという思いが読む人にも伝わってくる。今海が環境が危惧されていることに直接触れていないが、自然への思いを改めて見直すことのできる機会になる。</p> <p>9784752009719 ・ 487</p>
<p>小さな小さなウイルスの大きなはなし</p> 	<p>伊沢尚子(文) 坂井 治(絵) 中屋敷 均(監修) くもん出版 2021年3月 1,540円</p>	<p>ウイルスって何？ どのくらい小さいの？ どこにいるの？ どうやってふえるの？ といった素朴な疑問にこたえながら、ヒトとウイルス、ウイルスと生命の係りに迫ります。今子どもたちも興味を持っているウイルスが生命や地球環境と深い関係にあることがわかります。</p> <p>9784774332178 ・ 465</p>
<p>自由帳みせて！ 福音館の単行本</p> 	<p>すずき こうせい(文・イラスト) 小学生のみなさん(絵) 福音館書店 2021年1月 1,540円</p>	<p>小学生の頃、必ず一冊はみんなが持っていた自由帳。けれど中を開けば同じノート、同じページは決まらず自分だけのオリジナルノート。まっ白なページからはじまった自由でなつかしい世界がたくさんつまった一冊です。</p> <p>9784834085884 ・ 726</p>
<p>かぶとむしの ぶんぶんちゃん うまれたよ！ むしのたまごシリーズ</p> 	<p>ねもと まゆみ(詩) たけがみ たえ(絵) 須田 研司(監修) 童心社 2021年5月 1,430円</p>	<p>カブトムシの一生をあたためたかみのあるストーリーと力強い絵で描いています。カブトムシが生まれながら交尾、産卵を経て子孫を残していくのがわかりやすく描かれ、いのちのつながりや、そのいのちを支える自然について興味・関心を持てます。</p> <p>9784494014668 ・ 486</p>